

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名 姫路市立こども発達支援センター

公表日 令和8年2月20日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環 境 ・ 運 営 ・ 備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	12	0	・共通した教材があるわけではないが、 子どもに合わせて必要に応じて対応してい る。	・担当者や相手先とも相談しながら、支援 に必要な教材は準備していく。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	1	・職員は業務を兼務しているため、必要に 応じて柔軟に対応している。	・希望をどう集約して支援につなげていく か、必要な時期に必要な支援ができる体制 を整えていく。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	10	2	・各部門の代表職員が定例会議にて報告 を行い共有している。	・施設内での情報共有のあり方を今後も検 討していく。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	10	2	・事業を受けておられる保護者には事業所 評価の協力依頼をし、保護者の意見を聞く 機会を設けている。	・保護者の意向に沿った支援がされている 事例を共有したり、ケース検討を行うなど 訪問支援の質を高める努力をしていく。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	11	1	・月1回の訪問支援会議にて現状報告や 意見集約を行っている。	・会議の内容を電子回覧等で担当者に回覧 するなどして、情報共有していく。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	5	7	・現状としては、第三者の評価は受けてい ない。	・児童発達支援と合わせて今後評価を受け る体制を整えていく。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	2	・訪問支援に特化した研修は受けていないが、それぞれの専門職の資質向上のための研修は受ける機会を設けている。	・訪問支援や支援者支援をするにあたっての知識やスキルアップに繋がるような研修も受講できるようにしたい。
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	12	0	アセスメント訪問は訪問支援員とともに児発管が必ず同行し、対象児の様子、担当者への聞き取り、課題等を確認した上で計画を作成している。	子どもが安心して園生活を送れるように、子どもが主体の計画を作成し、計画に基づいて支援を行う。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12	0	訪問支援員やルネスの担当者の意見を基に計画を作成し、保護者の同意のもと支援を実施している。	今後も子どもにとって実りある訪問支援になるよう整えていく。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	12	0	アセスメント訪問の際に訪問先の意向を確認し計画に反映している。	今後も子どもを取り巻く各機関の意見を汲み入れながら、子どもの姿に沿った計画を作成し支援していく。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12	0	作成した支援計画は、担当者及び児発管、管理者に回覧、決裁してから実施するなど情報は共有している。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	4	標準化されたツールは使用しておらず、日々の子どもの様子に合わせたインフォーマルな対応が基本である。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	9	3	年度初めに訪問担当者でガイドラインの読み合わせを行ったり、意識していくポイントを確認しているが、十分とは言えない。	年度初めに訪問支援員の会議を行い、ガイドラインに沿った支援計画の作成、支援を行うようにする。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	1		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	2	必ずではないが、支援開始前にはルネス内の担当者と計画や支援内容の共有を行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	1		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	12	0		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	12	0		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	0		
関係機関や保護者	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	1	訪問支援員に限らず、ルネス内で子どもの様子がわかる職員が担当者会議に参加している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	2		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	2		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	10	2		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
との 連携	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	9	3		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	5		
保 護 者 等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	1		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	12	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	12	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	12	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
への 説明 等	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	7	訪問支援というサービスのため保護者同士の交流を意識していなかったが、ルネスとして適宜保護者向けに情報発信を行っている。	今後保護者やご家族の状況を踏まえ、必要に応じて交流する機会は検討していきたい。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	1		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	8	定期的な通信等での発信は行っていない。Hpで事業の概要や事業所評価の公表を行っている。	ルネス全体で、HPの内容を検討し、その中で訪問事業の案内をするなど、公に情報発信するよう意識していく。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0		
訪問 先 施設 への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	11	1		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	10	2	最終の訪問日に訪問支援員と児発管が同行し、実施内容や対象児の様子を確認して、学校園でも継続した支援が行えるようにしている。	今後も、訪問時だけでなく、日常的に子どもの適切な支援が学校園でも継続して行われるような支援者支援を行っていく。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	12	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	12	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	3		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	2		